

2017年度

特定非営利活動法人 **子どもの森**

総 会 議 案 書



木と遊ぼう! 木に学ぼう!



春をたのしもう

日 時：2017年4月29日（土/祝）9時30分～

場 所：もり まなびや  
森の学舎

# 総 会 次 第

1. 開会のことば
2. 議長選出
3. 議事録署名人任命
4. 資格審査報告
5. 報告事項
  - I. 2016年度活動経過報告について
  - II. 、、活動決算報告について
  - III. 監査報告
6. 議案
  - I. 2017年度活動方針（案）について
  - II. 、、活動計画書（案）について
  - III. 役員改選（案）
7. 議長降壇
8. 閉会のことば

お楽しみ会（11：30～）

総 会	日 時	場 所
設立総会	平成 15 年 7 月 12 日（土）13:00	子どもの森事務所
第 2 回通常総会	平成 16 年 4 月 15 日（木）10:30	子どもの森事務所
臨時総会（第 3 回）	平成 16 年 11 月 19 日（金）19:30	クリエイティブセンター門川
第 4 回通常総会	平成 17 年 5 月 8 日（日）10:00	門川町商工コミュニティセンター APIO
第 5 回通常総会	平成 18 年 4 月 22 日（土）18:00	門川町中央公民館
第 6 回通常総会	平成 19 年 5 月 20 日（日）16:00	ガーデンベルズ延岡エメラルドの間
第 7 回通常総会	平成 20 年 5 月 17 日（土）10:00	（仮称）森の学舎（旧西門川小学校松瀬分校）
第 8 回通常総会	平成 21 年 4 月 25 日（土）10:00	森の学舎
第 9 回通常総会	平成 22 年 4 月 25 日（日）10:00	森の学舎
臨時総会（第 10 回）	平成 22 年 10 月 13 日（水）19:30	クリエイティブセンター門川
第 1 1 回通常総会	平成 23 年 4 月 24 日（日）9：30	森の学舎
第 1 2 回通常総会	平成 24 年 4 月 22 日（日）9：30	森の学舎
第 1 3 回通常総会	平成 25 年 5 月 6 日（月）9：30	森の学舎
第 1 4 回通常総会	平成 26 年 4 月 27 日（日）9：30	森の学舎
第 1 5 回通常総会	平成 27 年 4 月 29 日（水）9：30	森の学舎
第 1 6 回通常総会	2016 年 4 月 29 日（金）9：30	森の学舎

## はじめに

環境問題は、人間が活動することによって、地球の環境に変化が生じて起こるさまざまな問題のことです。地球温暖化や、ごみ問題、大気汚染、土や水の汚染、生物多様性の喪失などがありますが、それぞれの問題は決して無関係ではありません。たとえば日本は世界の国々からたくさんの物資を輸入していますが、運ぶのに多くの化石燃料を使い、温暖化が進む原因をつくっています。また、お金をかせぐために、法律を守らずに森を伐採した材木を日本に輸出する国があります。そして、さまざまな物資が簡単に手に入るようになった日本では、使い捨てや食べ残しが当たり前になり、ごみを増やす原因の一つになっています。このように環境問題は複雑につながっているのです。

人間が少しでも自然を利用すれば、地球環境に影響が生じます。しかし、人間が動物の狩りや植物の採取で暮らしていた時代は、人間が与える影響よりも自然界の回復力のほうがはるかに勝っていました。そのため大きな問題は起こらなかったのです。その後、文明の発達によって人口の増加や都市化が進み、次第に人間の生活が地球環境に大きな影響を与えるようになってきました。18～19世紀に産業革命が起こると、蒸気機関の発明などによって大量生産ができるようになったことから、人間はますます自然界の素材を利用するようになりました。そして自然界の回復力をはるかに越えてしまったため、さまざまな問題が起き始めたのです。また、化学の発達によって簡単には自然にかえらない物質や、使い方をまちがえると有害な物質も生まれ、次々にいろいろな環境問題が表面化するようになったのです。

＜地球温暖化＞温室のビニールシートと同じような役割をする温室効果ガス（主にCO<sub>2</sub>）が増え、地球の気温があがってしまうことで、海面の上昇、気候の変化など、さまざまな問題を引き起こしています。

＜大気汚染＞自動車の排気ガスや、工場からの排煙などによって空気が汚れ、人間の健康に影響が生じることがあります。

＜土や水の汚染＞工場からもれ出した有害な物質や、それらを含む排水、田畑で使う農薬などが、土や水を汚染しています。

＜ごみ問題＞ごみを燃やすと二酸化炭素や有害なダイオキシンが発生し、地球の環境や人間の健康に影響を与えます。また、土に埋めたごみから有害な物質が流れだし、土や川などを汚染することもあります。

＜生物多様性の喪失＞生物多様性とは、生物（動植物、微生物、菌類など）の種類が多く、生物が住めるさまざまな環境がたくさんある状態のことです。人間の生活は食料、薬、木材など、生物のめぐみに支えられているため、生物多様性の喪失が大きな問題になっています。

「Yahoo! JAPAN きっず学習」より

## 報告事項Ⅰ. 2016年度活動経過報告

### 1. 事業の成果

- 5 ①環境プログラム（川をたのしく親しもう、木と遊ぼう！森木に学ぼう！、春をたのしもう）を開催することで、里山等の自然体験交流と自然環境を理解してもらうための啓発活動ができた。
- ②県北地域の親子が、11カ月間を通して自然環境を考える体験型環境学習（四季をまるごと体験ecoスクール）で、より深く多面的に自然環境を理解してもらう啓発活動ができた。
- 10 ③環境文庫（森の学舎）にて、森の学舎の土日活用と環境問題全般を学習できる場を提供することができた。
- ④Webページとfacebookにより、活動の情報発信と環境問題の啓発活動ができた。

### 2. 事業内容（特定非営利活動に係る事業）

#### 15 (1) 農林漁業などの産業体験や里山等の自然体験交流事業

##### ①野草を活用した自然体験交流（春をたのしもう）※平成28年度4月開催

- ・実施日：4月3日
- ・実施場所：森の学舎
- ・参加者：大人=15人、子供=8人（内小学校就学前幼児3人）
- 20 ・スタッフ：4人
- ・講師：成迫平五郎氏（宮崎県環境アドバイザー・県北植物愛好会）
- ・概要：森の学舎のグラウンドと周辺の田んぼや土手で、食べることができる野草を収穫し名前を覚え調理をして食べて、春の自然の恵みに感謝し自然を大切する思いを育んだ。

##### 25 ②野草を活用した自然体験交流（春をたのしもう）※平成29年度3月開催

- ・実施日：2017年3月26日
- ・実施場所：森の学舎
- ・参加者：大人=11人、子供=11人（内小学校就学前幼児4人）
- ・スタッフ：4人
- 30 ・講師：成迫平五郎氏（宮崎県環境アドバイザー・県北植物愛好会）※野草観察
- ・後援：宮崎県、宮崎県教育委員会
- ・助成等：子どもゆめ基金
- ・概要：森の学舎のグラウンドと周辺の田んぼや土手で、食べることができる野草を収穫し名前を覚え調理をして食べて、春の自然の恵みに感謝し自然を大切する思いを育んだ。

35

##### ③椎茸ホダ木の管理（ほだ場作業）

森の学舎のほだ場に本伏せにしているホダ木から椎茸の収穫を行った。収穫した椎茸は、環境学習等のお昼に提供する味噌汁等の食材として利用した。

#### 40 (2) 中山間地の荒廃した里山の環境保全再生事業

##### ①子どもの森1号地

2006年3月に400本を植樹した子どもの森1号地は、苗木も大きくなり下草刈の必要がなくなり現状調査を実施しました。センダンの樹高は3m以上になり、その他種の樹木も人間の背丈よりも高くなっています。

45

##### ②GOCANの森

門川高校生と協働して実施した森林の再生活動（2007年3月に植樹、2013年3月に補植樹）をした門川高校実習林の苗木が大きくなり下草刈の必要がなくなり現状調査を実施しました。ケヤキの樹高は3m近くなり、ヤマザクラは花を咲かせています。

### ③妖精の森（放置竹林の広葉樹林への復元活動）

手入れがされず放置されている竹林（森の学舎裏の竹林）を、子どもが入り遊ぶことができる広葉樹の林に再生し、人や動植物にやさしい自然環境と水源かん養や災害の防止など森林の公益的機能の維持増進を図るために、2009年度から継続して竹の伐採を続けています。これまで伐採した竹林の面積は約0.2haを超え、予定していた範囲の伐採が終了しました。

### （3）地域の自然環境などを理解してもらうための啓発活動

#### ①四季をまるごと体験ecoスクール（第6期）

- ・実施日：5月22日、5月29日、7月10日、8月11日、10月16日、11月20日、2月19日、3月5日 計8日間
- ・実施場所：森の学舎
- ・参加者：5家族9人（内小学校4年生～6年生は6人）
- ・スタッフ：延べ7人
- ・後援：宮崎県、宮崎県教育委員会、延岡市教育委員会、日向市教育委員会、門川町教育委員会
- ・助成等：門川町がんばる地域応援事業
- ・取材：延岡ケーブルメディアワイワイ：5月22日
- ・概要：地域の小学生とその保護者に対して、四季を通じた自然体験や農業体験から自然の大切さを理解し、将来の自然環境の守り手に育ててもらうために、11カ月の期間を通して、同じ参加者によるスクール形式で下記のことを実施した。

- 1) ネイチャーゲーム
- 2) 麦刈り・脱穀
- 3) ダンボールコンポストによる堆肥づくり
- 4) イカダを作り川下りによる河川清掃
- 5) 川の生きもの調査
- 6) 海水を使つての塩づくりとニガリ採取
- 7) 麦畑づくり、麦種播き
- 8) 石臼による小麦挽き
- 9) パンづくり
- 10) なんでもマイレージ（環境学習）
- 12) もてるかな？～エネルギーのかばん～（環境学習）
- 13) 文集制作

スタッフの準備活動として、各回に実施する内容の準備や後片付け等を下記の通り行った。

- 4月30日：麦畑のカラスノエンドウ他の除去、麦はさ掛け作成
- 5月28日：千羽すきと足ふみ脱穀機の準備
- 7月2日、3日：イカダ試作と試乗
- 10月10日：塩水汲み
- 11月6日、11日：麦畑づくりの準備

#### ②川を活用した自然体験交流（川をたのしく親しもう）

- ・実施日：7月31日
- ・実施場所：森の学舎と五十鈴川
- ・参加者：子ども14人（内幼児4人）、大人12人
- ・スタッフ：7人
- ・協力：ミニコンサート（あかとんぼ）2人  
ネイチャーゲーム（はちかんシェアリングネイチャーの会）3人
- ・取材：MRTエ・コ・コロカフェ（木佐貫ひとみさん）
- ・助成等：子どもゆめ基金
- ・概要：親子を対象に、ネイチャーゲームで自然をさまざまな感覚や心を通じて理解し、自然と自分が一体であることを学び、川あそびをとおして自然の豊かさを楽しみ、自然の大切さを学んだ。この体験を通して豊かな森と水を含め環境を守るために参加者が自分で出来ることを

見つけるためのきっかけづくりができた。

③森林を活用した自然体験交流（木と遊ぼう！木に学ぼう！）

・実施日：12月4日

・実施場所：森の学舎

・参加者：子ども13人（内幼児7人）、大人7人

・スタッフ：3人

・後援：宮崎県、宮崎県教育委員会

・助成等：子どもゆめ基金

・概要：樹木の二酸化炭素吸収量を測定し、樹木が二酸化炭素削減に大きな役割を果たしていることを学習した。また、参加者がドングリを自宅で苗木へと育てるために、ドングリの竹ポットを作った。自然における樹木に愛着を持ち樹木の大切さを知ること、自然環境を理解する啓発活動となった。参加者で育てたドングリの苗木は、数年後に地域の山への植樹へと発展させる。

（4）市民活動の活性化に関わる企画、コーディネート事業  
実施できなかった。

（5）活動の情報発信・啓発のための事業

①Webサイトとfacebookの運営

・実施時期：4月～2017年3月

・概要：子どもの森のすべての活動と自然環境啓発等を、月平均2回のWebページ更新にて情報発信した。facebookは、年間38回の投稿を行った。

②機関紙の発行

・発行月：6月

・概要：子どもの森の前年度活動と自然環境啓発等を、機関紙「子どもの森通信13号」をA4サイズ12ページで発行をして情報発信ができた。機関紙は、Webページからもダウンロードできるようにした。

③事業案内チラシの作成

・実施時期：各事業の開催1カ月～2カ月前

・概要：宮崎県や宮崎県教育委員会等の後援をもらい、それぞれの事業や活動の案内チラシや参加者募集チラシを作成した。主に県北の図書館や近隣のスーパー等においてもらった。また、Webページからもダウンロードできるようにした。他の参加者募集の方法として、facebookと地元新聞社（夕刊デイリー、宮崎日々新聞）掲載でもおこなった。eこスクールの参加者募集チラシは、延岡市・日向市・門川町の全小学校の小学4年生から6年生に、延岡市・日向市・門川町の教育委員会を經由して約5000部を配布した。

（6）その他目的を達成するために必要な事業

①森の学舎の有効活用としての施設開放

1) 門川町教育振興研修会による特別支援学級の遠足（11月14日）

カレー&サラダづくり、ドングリ工作、ゲーム、森の散策などで、自然にふれながら共に活動することを通して親睦をはかることを目的にした活動のサポートをおこなった。

2) 大人のキャンプ（10月1日～2日）

子どもの森へ参加協力している方々6人の泊まりキャンプに森の学舎を開放しました。

②森の学舎の環境整備

・グラウンドの草刈

- ・管理棟のタイル製流しの交換
- ・溝ふたとほうき入れの作成
- ・管理棟と教室棟をむすぶ踏板の作成
- ・渡り通路屋根のタキロン交換

5

### ③ビオトープ

送水や池とミニ田んぼの配置設計の他に、ミニ田んぼにより多く日光を当てるためにグラウンドに隣接している山斜面の竹伐採・掘削予定場所の草刈りを実施・掘削場所目印の仮杭づくり・タコ（地を固める道具）づくりを行いました。実作業は、2017年4月からはじまります。

10

## 3. 寄付金・助成金等

### (1) 子どもゆめ基金（国立青少年教育振興機構）

15

- ①「川をたのしく親しもう」の事業費159千円（ボランティア評価除く）に対する助成額は、155千円でした。
- ②「木と遊ぼう！森木に学ぼう！」の事業費97千円（ボランティア評価除く）に対する助成額は、96千円でした。
- ③「春をたのしもう（2017年3月開催）」の事業費79千円（ボランティア評価除く）に対して、79千円の助成を受ける予定です。

20

### (2) 門川町がんばる地域応援事業

- ①四季をまるごと体験eこスクール（第6期）の事業費258千円（ボランティア評価除く）に対して、164千円の助成を受ける予定です。

25

### (3) イオン黄色いレシートキャンペーン

黄色いレシートキャンペーンの投函箱を、ホームワイド出北店・マックスバリュース南延岡店/岡富店・ホームワイド財光寺店・イオン日向店に設置しています。投函されたレシート金額の1%が団体に商品券で寄贈されます。2016年度は、87千円の商品券が寄贈されました。商品券については、一般管理費と助成事業での自己負担額に充当しました。

30

### (4) ろうきんNPO寄付

預金者が応援したいNPO法人へ、希望する金額を希望する日に、預金者に代わって普通預金口座から寄付先団体の口座に自動振替する制度です。1回の寄付額は100円以上（100円単位）です。お二人の方から計6千円の寄付がありました。

35

### (5) プルデンシャル生命保険（株）

森づくりフォーラムよりプルデンシャル生命保険（株）が行う「e-約款」等の2013年度同社県別実績に基づく寄付金の寄付先団体として推薦していただき、31千円の寄付をいただきました。

40

### (6) 事業収益

四季をまるごと体験eこスクール・川をたのしく親しもう・~~森で過ごそう！森に学ぼう！~~木と遊ぼう！木に学ぼう！・春をたのしもうの参加費、森の学舎開放やグッズ売り上げ等で、総額120千円の収入がありました。事業での参加費はそれぞれの事業での自己負担額に充当しました。

45

## 4. その他

### (1) 森づくりボランティア協議会

横山理事長が理事会への出席をし、宮崎県内の森づくりボランティア事業の方針方策に関わりました。他、同会総会への出席もしました。

50

(2) 新聞報道等で、子どもの森の活動紹介が、下表の様にありました。

わいWaiTV	四季をまるごと体験ecoスクール (開校)	5月25日放送
MRTラジオ(エ・コロカフェ)	川をたのしく親しもう	8月20日放送
九州ろうきん広報誌 「夢ろうきん」	九州NPO白書	2016年11・12月号
MRTラジオ(バリッと! 朝ボランテアワールド)	横山純子理事が電話出演	2017年1月31日

(3) 参加者の声

広く地域に参加者を募集して開催した環境学習に参加した方の感想を一部抜粋します。

5

①春をたのしもう(2016年4月開催)

・野菜を食べない長女が、野草餃子をパクパク食べていたのにビックリしました。初めて自分で作ったピザが焼けたのを、とても嬉しそうに見ている姿が満足そうでした。スタッフの皆さんや参加された皆さんが、とても優しく癒されました。

10

・食べれる野草、毒草を教えていただきありがとうございました。山菜が好きなので、四季折々楽しみながら野山をかけまわっています。

・楽しくて、たくさん草の名前が知れて食べられて、とても嬉しかったです。

・初めて食べる野草ばかりで、とても新鮮で美味しかった。子どもたちは、ふだん加工食品が多いので、自然の味はどうだろうと思ったけど、とても喜んで食べてビックリしました。

15

・身近な野草が簡単に収穫できて、調理も簡単。でも、とても美味しく良かった。楽しかったです。

・二度目の参加でしたが、なかなか野草の見分けができませんでした。でも、今回もとても楽しく野草の収穫ができました。

・山菜野草を採り昼食で食べて、とても美味しかったです。自然の大切さを感じることができ良かったです。次回も参加したいです。

20

・セリとヨモギの見分けができるようになりました。

②川をたのしく親しもう

・いつもいろいろ楽しませていただきありがとうございます。昨年とは、違っていたネイチャーゲームで親子ともに楽しい時間を過ごすことができました。スタッフの皆さま、お世話になりました。

25

・生き物調べが楽しかった。魚を捕るのが楽しかった。

・川遊びや素麺流し等、子供たちに経験させたくてもできなかったのが、貴重な経験でした。

・延岡に来て2年目で、こんなに自然遊びができる所が近くにあることを知りました。また来てみたいと思いました。今日は一日お世話になりました。

・川で生き物を探したのが楽しかったし、アメンボウのように流れるのも楽しかったです。

30

・初めて参加したけど楽しかったです。また来たいと思います。

③木と遊ぼう!木に学ぼう!

・木を大切にしていきたい、木はとても大事なものだと思う。家で、木を大切に育てたい。また、木と遊ぼう!木に学ぼう!に参加したいです。

35

・いろいろなことを学習できて、ドングリ工作もきれいに作れました。

・ドングリの工作が楽しかったです。ドングリの木を大きく育てたいです。

・子どもと一緒に体験でき、一緒に学べ、良い時間を過ごすことができました。自分たちで作るごはんも、とても美味しかったです。今後、キャンプなどで、今日の焙り焼きソーセージを活用したいです。自然の中でも、たくさん楽しめるなあと感じました。

40

・子どもが、ドングリづくりに興味を持ちよかったです。森に学ぶ企画に参加でき、とても楽しく、良い思い出になりました。また、機会があったら参加したいです。とても楽しかった。

④春をたのしもう（2017年3月開催）

・知らない事だらけだったので勉強になりました。野草にも、ヤブカンゾウのようにたくさん食べれたら立派な野菜。餃子が、色々な香りが多く、とても美味しかったです。疑問点も、先生に聞いてスッキリしました。またここでの企画に参加したいです。

5 ・親子とも野草の収穫体験は初めてでした。狭い範囲でも食べられる野草がたくさんある事に驚きました。収穫した野草を皆で調理し食べるのは、格別な味がしました。スタッフの方々も親切で、また参加したいと思いました。羽釜ご飯に石窯ピザと本格的に調理ができ、とても満足しました。

・道端に生えている草が食べられてビックリしました。チーズをたくさんかけたピザ作りは楽しかったです。来年もまた参加したいです。

10 ・いろいろな野草に会えてよかった。野草は美味しいと解りました。楽しかったです。

・山菜や野草の名前もたくさん分ったし、毒のある草も分かったのでよかった。料理するのは、とても難しかったけど、美味しくできたのでよかった。家の周りや公園、森林などで、いろいろな山菜や野草を探したいです。

15

2016年度事業経過一覧

月	実施日	活動名	場所
4	3	春をたのしもう	野草収穫・料理
	29 (金祝)	総会	お楽しみ会
	30	森の学舎整備	タイル製流しの交換他
5	3~7	森の学舎整備	渡りタキロンの修理他
	22	ecoスクール	開校、ネイチャーゲーム、麦刈り
	28	ecoスクール準備	麦脱穀の道具
	29	ecoスクール	麦脱穀
6	19	森づくりボランティア総会	高千穂
	25、26	森の学舎整備	草刈り
7	2、3	ecoスクール準備	イカダ試作と試乗
	10	ecoスクール	イカダづくり
	30	川をたのしく親しもう準備	素麺流しレール作成他
	31	川をたのしく親しもう	ネイチャーゲーム、ミニコンサート、素麺流し
8	11 (木祝)	ecoスクール	川の清掃
10	10 (月祝)	ecoスクール準備	海水汲み
	16	ecoスクール	塩づくり
11	6、19	ecoスクール準備	
	20	ecoスクール	麦畑づくり
12	3	木と遊ぼう！木に学ぼう準備！	
	4	木と遊ぼう！木に学ぼう！	樹木の学習、ドングリ苗づくり、ネイチャークラフト
2	19	ecoスクール	小麦挽き、環境学習
3	5	ecoスクール	パン作り、環境学習、閉校
	21、25	春をたのしもう準備	看板づくり、野草観察下見
	26	春をたのしもう	野草収穫・料理



川をたのしく親しもう

報告事項Ⅱ. 2016年度活動決算報告

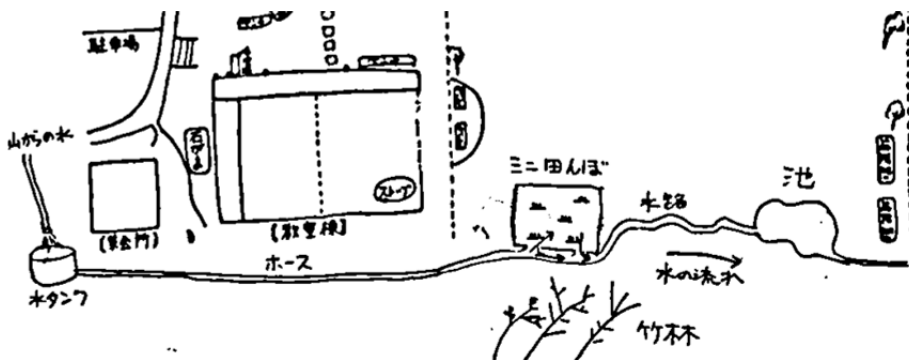
2016年度 特定非営利活動に係る活動計算書  
(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

科目	金額		備考
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	52,000		正会員:10人×5,000、特別会員:2人×1,000
賛助会員受取会費	5,000	57,000	1人×5,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	137,488		イオン黄色いシート、ろうきんNPO寄附金、森づくりフォーラム 他
ボランティア受入評価益	528,680	666,168	宮崎県の最低賃金にて評価
3. 受取助成金等			
受取助成金		546,483	子どもゆめ基金、全労済、門川町がんばる地域応援事業
4. 事業収益			
自主事業収益		120,050	各プログラム参加費、森の学舎使用料 他
5. その他収益			
雑収入		4,429	損害保険返戻、預金利息
経常収益計		1,394,130	
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
賃金(給料手当・臨時雇賃金)	67,000		川をたのしく、木と遊ぼう!、春をたのしもう(H29年3月)
ボランティア評価費用	435,718		宮崎県の最低賃金にて評価
人件費計	502,718		
(2)その他経費			
修繕費	9,119		森の学舎整備
諸謝金	54,000		春をたのしもう、ecoスクール、川をたのしく、木と遊ぼう!、春をたのしもう(H29年3月)
印刷製本費	174,857		ecoスクールチラシ印刷(業者)、他事業はトナー代
旅費交通費	156,550		春をたのしもう、ecoスクール、川をたのしく、木と遊ぼう!、春をたのしもう(H29年3月)
通信運搬費	8,941		ecoスクール、川をたのしく、木と遊ぼう!、春をたのしもう(H29年3月)
消耗品費	193,209		ecoスクール 他事業すべて
損害保険料	14,627		春をたのしもう、ecoスクール、川をたのしく、木と遊ぼう!、春をたのしもう(H29年3月)
その他経費計	611,303		
事業費計		1,114,021	
2. 管理費			
(1)人件費			
賃金(給料手当・臨時雇賃金)	0		
ボランティア評価費用	92,962		宮崎県の最低賃金にて評価
人件費計	92,962		
(2)その他経費			
修繕費	47,844		薪割り機、グラインダー、プリンター保守代
Webページ運営費	9,882		レンタルサーバー代(3年分)
旅費交通費	6,880		みやざき森づくりボランティア協議会への参加 他
通信運搬費	41,149		助成金申請・報告、事務局電話料、森の学舎携帯
消耗品費	14,626		クーラボックス、ランタン、キーパー 他
諸会費	3,000		みやざき森づくりボランティア協議会
会議費	2,297		総会
租税公課	1,000		印紙、印鑑証明 他
施設管理費	164,926		森の学舎(土地賃借料、浄化槽管理費、電気代) 他
雑費	14,200		H27年度ecoスクール助成金(未収金)減額 他
減価償却費	101,062		チッパー・シュレッダー2台、簡易炭窯
その他経費計	406,866		
管理費計		499,828	
経常費用計		1,613,849	
当期正味財産増減額		-219,719	
前期繰越正味財産額		1,896,761	
次期繰越正味財産額		1,677,042	

2016年度 事業別活動計算書

科目	春をたのしもう(4月開催)	四季をまるごと体験ecoスクール	川をたのしく親しもう	木と遊ぼう！木に学ぼう！	春をたのしもう(H29年3月開催)	ビオトープ	森の学会整備	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益										
1. 受取会費										
正会員受取会費	--	--	--	--	--	--	--	--	52,000	52,000
賛助会員受取会費	--	--	--	--	--	--	--	--	5,000	5,000
2. 受取寄付金										
受取寄付金	--	--	--	--	--	--	--	--	137,488	137,488
ボランティア受入評価益	17,136	258,646	51,051	13,566	9,996	714	84,609	435,718	92,962	528,680
3. 受取助成金等										
受取助成金	0	164,000	155,000	96,000	79,000	52,483	--	546,483	--	546,483
4. 事業収益										
自主事業収益	6,600	54,000	23,500	16,500	15,600	--	--	116,200	3,850	120,050
5. その他収益										
雑収入	--	--	--	--	--	--	--	--	4,429	4,429
経常収益計	23,736	476,646	229,551	126,066	104,596	53,197	84,609	1,098,401	295,729	1,394,130
II 経常費用										
(1)人件費										
賃金	0	0	27,000	23,000	17,000	0	0	67,000	0	67,000
ボランティア評価費用	17,136	258,646	51,051	13,566	9,996	714	84,609	435,718	92,962	528,680
人件費計	17,136	258,646	78,051	36,566	26,996	714	84,609	502,718	92,962	595,680
(2)その他経費										
修繕費	--	--	--	--	--	--	9,119	9,119	47,844	56,963
諸謝金	0	15,000	30,000	0	9,000	0	0	54,000	0	54,000
印刷製本費	0	67,937	23,760	23,760	11,880	47,520	0	174,857	0	174,857
Webページ運営費	0	0	0	0	0	0	0	0	9,882	9,882
旅費交通費	760	78,600	35,560	15,480	26,150	0	0	156,550	6,880	163,430
通信運搬費	0	3,979	1,644	2,778	540	0	0	8,941	41,149	50,090
消耗品費	3,840	85,481	38,963	31,591	12,848	4,963	15,523	193,209	14,626	207,835
諸会費	--	--	--	--	--	--	--	--	3,000	3,000
会議費	--	--	--	--	--	--	--	--	2,297	2,297
研修費	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0
損害保険料	1,750	7,577	2,300	1,250	1,750	0	0	14,627	0	14,627
租税公課	--	--	--	--	--	--	--	--	1,000	1,000
施設管理費	--	--	--	--	--	--	--	--	164,926	164,926
雑費	--	--	--	--	--	--	--	--	14,200	14,200
減価償却費	--	--	--	--	--	--	--	--	101,062	101,062
その他経費計	6,350	258,574	132,227	74,859	62,168	52,483	24,642	611,303	406,866	1,018,169
経常費用計	23,486	517,220	210,278	111,425	89,164	53,197	109,251	1,114,021	499,828	1,613,849
当期経常増減額	250	△ 40,574	19,273	14,641	15,432	0	△ 24,642	△ 15,620	△ 204,099	△ 219,719

5



◆ ビオトープのイメージ

《参考》

2016年度 特定非営利活動に係る活動計画書  
(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

科目	金額		備考
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	96,000		
賛助会員受取会費	10,000	106,000	正会員:19人×5,000、特別会員:1人×1,000 2人×5,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	110,000		
ボランティア受入評価益	--	110,000	イオン黄色いレシート、ろうきんNPO寄附金、個人寄付 他
3. 受取助成金等			
受取助成金		847,000	子どもゆめ基金、ふるさとの森林再生事業、地域貢献助成
4. 事業収益			
自主事業収益		255,600	各プログラム参加費、森の学舎使用料
5. その他収益			
雑収入		2,000	損害保険返戻、預金利息
経常収益計			1,320,600
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
賃金	187,000		
ボランティア評価費用	--		川をたのしく、木と遊ぼう、春の野草を、妖精の森、ピオトープ
人件費計	187,000		
(2)その他経費			
諸謝金	35,000		川をたのしく、春の野草を
印刷製本費	218,936		ecoスクールチラシ印刷(業者)、他事業はトナー代
Webページ運営費	10,000		ピオトープ
旅費交通費	182,840		ecoスクール他事業すべて
通信運搬費	8,740		同上
消耗品費	348,015		同上
損害保険料	81,823		全事業(事業毎)
その他経費計	885,354		
事業費計		1,072,354	
2. 管理費			
(1)人件費			
賃金	0		
ボランティア評価費用	--		
人件費計	0		
(2)その他経費			
修繕費	30,000		プリンター保守料 他
印刷製本費	0		
旅費交通費	10,000		森づくりボランティア協議会の総会出席
通信運搬費	50,000		助成金申請・報告、事務局電話料、森の学舎携帯
消耗品費	50,000		文房具、お茶代 他
諸会費	3,000		みやざき森づくりボランティア協議会
会議費	3,500		総会
研修費	5,000		各種研修、会員プログラム参加充当
損害保険料	0		
租税公課	1,800		印紙、印鑑証明 他
施設管理費	150,000		森の学舎(土地賃借料、浄化槽管理費、電気代) 他
雑費	0		
減価償却費	101,064		チャージャーシュレッダー2台、簡易炭窯
その他経費計	404,364		
管理費計		404,364	
経常費用計			1,476,718
当期正味財産増減額			-156,118
前期繰越正味財産額			1,877,154
次期繰越正味財産額			1,721,036
			森の学舎修繕費目的積立¥1,000,000含む

2016年度 特定非営利活動に係る貸借対照表（2017年3月31日現在）

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	106,377		
普通預金	1,464,850		
未収金	243,000		
流動資産合計		1,814,227	
2 固定資産			
備品	2,085,000		
減価償却累計額	△1,974,668	110,332	
固定資産合計			110,332
資産合計			1,924,559
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	247,517		
流動負債合計		247,517	
負債合計			247,517
III 正味財産の部			
基本金	1,896,761		
当期正味財産増加額(減少額)	△219,719		
正味財産合計			1,677,042
負債及び正味財産合計			1,924,559

2016年度 特定非営利活動に係る財産目録（2017年3月31日現在）

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	現金手元有高	106,377	
普通預金	宮崎太陽銀行門川支店	572,972	
普通預金	九州ろうきん延岡支店	891,878	
未収金	子どもゆめ基金	243,000	
流動資産合計			1,814,227
2 固定資産			
機械及び装置	チャパ-シュレッタ-（新タ-47CSE50-W）	253,050	
	チャパ-シュレッタ-（大橋GS121GB）	1,330,350	
	耕うん機（HONDAヒ-アタ）	102,600	
	簡易炭窯（テサキT105型）	399,000	
減価償却累計額		△1,974,668	110,332
固定資産合計			110,332
資産合計			1,924,559
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	全労済助成金	247,517	
流動負債合計			247,517
負債合計			247,517
正味財産（注）			1,677,042

（注）正味財産は「資本合計」より「負債合計」を減じた金額を記載する。  
これが登記すべき「資産の総額」である。

上記財産目録に相違ない。

特定非営利活動法人 子どもの森

監査

黒木伸光



※未収金詳細：子どもゆめ基金＝79,000、門川町がんばる地域応援事業＝164,000

## 報告事項Ⅲ. 監査報告

### 監査報告書

2016年4月1日から2017年3月31日までの理事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下の通り報告します。

#### 監査の結果

- この法人の会計の方法及びその結果は、相当であると認めます。
- 財産目録は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- 貸借対照表は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- 活動計算書は、法令及び定款に従い、この法人の状況を正しく示していると認めます。

2017年4月9日

特定非営利活動法人 子どもの森

監事 黒木伸光 

5



四季をまるごと体験e c oスクール(第6期)

## 議案Ⅰ． 2017年度活動方針(案)

### 1. 農林漁業などの産業体験や里山等の自然体験交流事業

#### 5 (1) 椎茸栽培

2011年度の「森林環境セミナー」と「春を楽しもう」で椎茸ほだ木（椎茸の菌を接種したコナラ木）が40本あります。本伏せを「森林環境セミナー」と「春を楽しもう」の参加者、会員や協力者へ案内をして、2013年5月に実施しています。また、2010年度の「森林環境セミナー」と「春を楽しもう」での椎茸ほだ木（60本）の椎茸ほだ木があります。2010年度の椎茸ほだ木は4年前の秋から、2011年度に菌接種した椎茸ほだ木は、2013年の秋から収穫がはじまりました。今年度も、森の学舎での活動日に収穫をしていきたいと思ひます。

#### 15 (2) 春の野草を楽しもう

森の学舎グラウンドと周辺の田んぼや土手で、食べることができる野草・山菜を探し収穫し料理をして、春の自然を楽しみ自然の大切さを学び知ることを進めたいと思ひます。

- ・開催日：2018年3月25日
- ・参加数：10家族25人（子ども15人以上）
- ・場所：森の学舎
- ・助成：子どもゆめ基金
- 20 ・外部講師：成迫平五郎氏（野草観察）

### 2. 中山間地の荒廃した里山の環境保全再生事業

#### 25 (1) 子どもの森1号地

2006年3月に400本を植樹した子どもの森1号地は、苗木も大きくなり下草刈の必要がなくなっています。昨年度の引き続き現状調査を行います。

#### 30 (2) GOCANの森

門川高校生と協働して実施した森林の再生活動（2007年3月に植樹、2013年3月に補植樹）をした門川高校実習林の苗木が大きくなり下草刈の必要がなくなっています。昨年度に引き続き現状調査を行います。

#### 35 (3) 妖精の森

2009年から続けている森の学舎裏の放置されている竹林の一部を落葉樹の林に変えて行く活動は、地権者と正式に山林使用協定を結べない事情があるので、目立たない範囲で種々の活動が必要となる竹の伐採にとどめます。また、新たに生えてくる竹の除去は続けて行きます。

### 3. 地域の自然環境などを理解してもらうための啓発活動

#### 40 (1) e c oスクール（7期四季をまるごと体験e c oスクール）

地域の小学生及び保護者に対して、パン作りによる食と環境を切り口に、同一の参加者が、年間（四季）を通して、四季折々の自然環境を遊びや観察等から学び、麦栽培等の農業体験、そして農業体験を通して自分たちで作った食材料からパン作りを経験します。輸入に頼らなくても食が可能であることを実感し、食べ残しを極力少なくすることや食品の輸入による過大なエネルギーを減少させることで、地球環境への負荷を少なくした生活を実践してもらうための気づきを促します。自然環境を遊びや観察、農業等の原体験を通して、中山間地域である里山の自然環境の大切さと保全の必要性を学習する下記のプログラムを提供します。希望者が多い場合は抽選とします。

- ① ネイチャーゲーム：身近な植物・生き物・森林について五感を通して自然の大切さを知る。
- 50 また、初対面の参加者同士が早く仲良くなるためのきっかけをつくる。

- ② イカダ作り：作ったイカダで川を下りながら川の清掃をする。
- ③ 塩作り：海水を釜戸で沸かして塩とにがりを採取する。
- ④ 小麦粉作り：昨年度e c oスクールで育てた麦を収穫し、昔の道具で脱穀や脱ふんを行い、石臼で挽いて小麦粉を作る。
- 5 ⑤ 大豆栽培：麦を収穫した後に、大豆を播き育てる。
- ⑥ ダンボール・コンポスト：麦畑の堆肥を作る。
- ⑦ 麦蒔き：収穫した小麦を麦種として畑に蒔く。麦畑で育った小麦は次年度のe c oスクールで使用する。
- ⑧ 天然酵母：パンの材料である天然酵母を身近な果物で作る。
- 10 ⑨ 酪農体験（矢北牧場）：パンの材料であるバターの作り方を近辺の乳牛農家で学び、酪農体験（生乳を搾り、牛の世話等）を体験する。
- ⑩ パン作り：石臼で挽いた小麦粉・手作り塩・天然酵母・手作りバターを使い石釜でパンを焼く。
- 15 ⑪ ドングリクッキー：石臼で挽いた小麦粉で粗い部分を使いドングリを練りこんでドングリクッキーを作る。
- ⑫ 豆腐作り：栽培収穫した大豆と塩作りで採取したにがりで作る。
- ⑬ 生きもの観察：川の生きものと昆虫の観察を通して、人間が自然を壊すことなく多くの生物のいのちをみんなで見つないでいこうという想いをつける。
- ⑭ 文集：参加者及びスタッフで書いた感想文と活動写真で文集を制作する。

20

- ・開催月：5月～翌年3月（計12回）
- ・参加数：30人（県北地域の小学生4年生から6年生と中学生及び保護者）
- ・場所：森の学舎
- ・助成：子どもゆめ基金
- 25 ・外部講師：吉岡雪子氏（ネイチャーゲーム）※楠シェアリングネイチャーの会  
山下みよ子氏（ダンボールコンポスト）※宮崎ダンボールネットワーク協会  
新開孝氏（昆虫観察）※昆虫写真家

（2）川を活用した自然体験交流（川をたのしく親しもう）

30

ネイチャーゲームで、自然をさまざまな感覚や心を通じて理解し自然と自分が一体である、川あそびをとおして自然の豊かさを楽しみ自然や里山等の大切さを、体験を通して学びます。お楽しみとして、竹レールでの流しそうめんをお昼ご飯とする。

①ネイチャーゲーム・川あそび：川をたのしみ親しむために、ネイチャーゲームを川で実施する。川の自然と人間生活が密接に関係していることを学習する。

35

②川の生きもの調査：「森の学舎」の前に流れている五十鈴川で魚や蝦捕りをして、川で暮らす生き物の名前を覚える。生き物の名前を覚えることで、自然環境に興味と親しみがわき、自然環境の大事さを感じることができる。

③流しそうめん：川での活動が終わり着替えをして、流しそうめんを昼食とする。

40

- ・開催日：7月23日（雨天予備日：7月30日）
- ・参加数：10家族30人（子ども15人以上）
- ・場所：森の学舎と五十鈴川
- ・助成：子どもゆめ基金
- ・外部講師：吉岡雪子（ネイチャーゲーム）※楠シェアリングネイチャーの会

45

（3）森林を活用した環境学習（木と遊ぼう！木に学ぼう！）

樹木は、私たちの生活において排出された二酸化炭素を吸収し、私たちの生活に必要な酸素を供給してくれていること、子どもたちの健全育成に必要な資源を提供していることの学習、ドングリ苗木の育て方、ドングリを使った工作を通して、自然の豊かさを楽しみ自然の大切さを学びます。また、森林が水を含む良質な環境の源であることを理解し、山に植樹するための苗木を自

50

宅でドングリから育てます。参加者が育てたドングリの苗木は、数年後に地域の山への植樹へと発展させるプログラムです。

①森林環境学習：小学校低学年が理解できる森林環境学習により、森林の大切さについて知ってもらう。

5 ②ドングリポット：竹を玉きりにして節を利用したポットに、腐葉土を入れてドングリを植える。竹のポットは、参加者が自宅で苗木に育て山へ戻す。

③ドングリ工作：小枝や葉っぱ、ドングリ等の自然素材で、参加者がオリジナルのクラフト作品を作る。自然にある物で十分に遊ぶことができることで、自然への愛着を促す。

④炙り焼きソーセージ：昼食のお楽しみとして、炙り焼きするソーセージを参加者で作る。

10

- ・開催日：12月3日
- ・参加数：10家族25人（子ども15人以上）
- ・場 所：森の学舎
- ・助 成：子どもゆめ基金

15

#### 4. 市民活動の活性化に関わる企画、コーディネート事業

地域の課題に対して何かの役に立ちたいと思い、地域活動に参画する意向のある人は増えてきています。そうした動きに対して行政も、地域の活性化、雇用の確保、行政サービスの補完 20 等の観点で関心を持っています。しかし、意欲のある人や団体でも、具体的な始め方、仲間や協力者の見つけ方、必要な知識やスキルの身に付け方等、いくつかのハードルの存在が想定されます。従って、それらを克服し、参加意欲を実際の行動に結び付けていけるような支援の仕組みを地域に構築することの必要性があります。

20

現在、事務局が熊本県にあるため、県内でのコーディネート事業等への取り組みが難しい状況にありますが、何らか携わることができればと考えています。

25

#### 5. 活動の情報発信・啓発のための事業

活動を開催日前に告知することで活動の参加者を募集し、活動の内容を情報発信することで子どもの森の活動への理解を通して、自然環境の大切さ、地域を良くするための協働への参画を促していきます。

30

##### (1) Webサイトの運営

子どもの森のすべての活動と自然環境啓発等を、Webページにて発信していきます。また、Webページでは発信しづらい細かい情報は、facebook で発信していきます。

35

##### (2) 機関紙の発行

子どもの森の前年度活動と自然環境啓発等を、機関紙「子どもの森通信14号」を、発行することで情報発信をします。発行時期は、5月とします。

40

##### (3) 事業案内チラシの作成

宮崎県や関係行政機関等の後援を申請して、5月中に各事業の参加者募集チラシを作成していきます。それぞれの事業を開催する2ヶ月前までに、新聞社へ参加者募集の記事依頼と、図書館や公民館等の公共機関へのチラシ配布を行います。

45

#### 6. その他目的を達成するために必要な事業

##### (1) ビオトープづくり

四季をまるごと体験e c oスクールで昆虫観察や麦作りを行い自然環境の観察等を行っています。今後更に、自然環境の観察等に厚みを持たせるために、水辺の自然環境の観察を実施したいと思っています。前年度から引き続きグランド法面（山斜面）側にビオトープを製作します。

50

ビオトープは、ミニ田んぼ・水路・池とつながった一連の水辺環境とし、森の学舎隣の地区集

会場にある水タンクからオーバーフローしている水を、グラウンドに作ったビオトープにホースで引いてきます（地区の集会場の水タンクには、谷沢の水をホースで注いでいる）。

次年度以降に、ビオトープのミニ田んぼで、もち米を育てることにします。水辺に生息する草や虫・魚は、人工的に持ってこず自然の復元力に委ねたいと思います。また、ビオトープ制作の過程から完成までを、Webページと広報誌で紹介していきます。

地域貢献助成（全労済）からの助成を受けての実施です。

### （２）活動拠点「森の学舎」の活用と整備

2006年11月に、公募により門川町から譲与を受けた旧西門川小学校松瀬分校は、2008年度に、日本財団と連合愛のカンパからの助成金を受け、会員その他ボランティアによって修繕を進めてきました。また、ボーイスカウト等の団体を含めた一般開放、森林や環境等の図書や児童書・絵本を整備して環境文庫の設置などの整備を行ってきました。そして、平成21年度は、セブン-イレブンみどりの基金と門川町まちづくりプレイヤー支援、連合愛のカンパからの助成を受け、五右衛門風呂小屋と釜戸小屋の製作と、薪ストーブの設置、環境関連図書の購入を進めてきました。

行政が絡んでいない民間団体での廃校活用は他に例がなく、森の学舎は廃校になった学校の先駆的な活用例として注目をされています。森の学舎と周辺地域との関係も視野に入れ、環境問題を切り口とした地域コミュニティとしての役割など、廃校の更なる活用も目指していかなくてはなりません。

2010年度で、急ぎ必要な森の学舎の整備は終わったと思われます。これからは、どのような整備が必要かを検討しながらの整備を進めていきます。そのための資金として、特別積立金の設定をしたいと思います。森の学舎の開放と森の学舎で行なう環境学習の依頼があれば受入をしていきます。初夏と秋にグラウンドの草刈りを実施します。

### （３）子どもの森が加盟する団体

今年も引き続き「みやざき森づくりボランティア協議会」に、団体会員として加盟します。同協議会での総会や研修会への参加をすることで、同じ森づくりや環境問題に取り組んでいる団体との交流ができます。また、同協議会が開催する研修会では、森づくり活動への考え方や森林作業の学習等を学べます。宮崎県内の森づくりを実施している団体の相互協力と交流、森づくりの研修が、本協議会の活動の中心となっています。

今年度も、可能な限り協議会が開催する総会や研修への参加や協力を行っていきます。

## 7. 助成について

今年度の活動への助成金は下表のとおりです。

助成名	助成元	助成事業	助成額
子どもゆめ基金	国立青少年教育振興機構	四季をまるごと体験ecoスクール	737千円（申請） （確定）532千円
		川をたのしく親しもう	149千円（申請） （確定）122千円
		木とあそぼう！木に学ぼう！	115千円（申請） （確定）100千円
		春の野草を楽しもう	89千円（申請） （確定）81千円
地域貢献助成	全労済	身近な水辺環境づくりと情報発信	300千円（前年度確定） （今年度分）247千円

議案Ⅱ. 2017年度活動計画書(案)

2017年度 特定非営利活動に係る活動計画書  
(2017年4月1日から2018年3月31日まで)

科目	金額		備考
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	87,000		
賛助会員受取会費	10,000	97,000	正会員:17人×5,000、特別会員:2人×1,000 2人×5,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	137,000		
ボランティア受入評価益	--	137,000	イオン黄色いレシート、ろうきんNPO寄附金、個人寄付 他
3. 受取助成金等			
受取助成金		1,082,517	子どもゆめ基金、全労済地域貢献助成
4. 事業収益			
自主事業収益		186,400	各プログラム参加費、森の学舎使用料
5. その他収益			
雑収入		4,400	損害保険返戻、預金利息
経常収益計		1,507,317	
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
賃金	232,000		
ボランティア評価費用	--		
人件費計	232,000		ecoスクール、川をたのしく、木と遊ぼう、春の野草を
(2)その他経費			
諸謝金	105,000		ecoスクール、春の野草を
印刷製本費	107,300		ecoスクールチラシ印刷(業者)、他事業はトナー代
旅費交通費	312,450		ecoスクール他事業すべて
通信運搬費	5,220		同上
消耗品費	495,027		同上
損害保険料	38,120		ecoスクール、川をたのしく、木と遊ぼう、春の野草を
その他経費計	1,063,117		
事業費計		1,295,117	
2. 管理費			
(1)人件費			
賃金	0		
ボランティア評価費用	--		
人件費計	0		
(2)その他経費			
修繕費	47,000		プリンター保守料 他
印刷製本費	9		
旅費交通費	7,000		森づくりボランティア協議会の総会出席
通信運搬費	40,000		助成金申請・報告、事務局電話料、森の学舎携帯
消耗品費	15,000		文房具、お茶代 他
諸会費	3,000		みやざき森づくりボランティア協議会
会議費	3,000		総会
研修費	5,000		各種研修、会員プログラム参加充当
損害保険料	9		
租税公課	1,000		印紙、印鑑証明 他
施設管理費	170,000		森の学舎(土地賃借料、浄化槽管理費、電気代) 他
雑費	0		
減価償却費	78,206		チャパ・シュレッダー2台、簡易炭窯
その他経費計	369,206		
管理費計		369,206	
経常費用計		1,664,323	
当期正味財産増減額		-157,006	
前期繰越正味財産額		1,677,042	
次期繰越正味財産額		1,520,036	森の学舎修繕費目的積立¥1,000,000含む

※ecoスクール：第7期四季をまるごと体験ecoスクール 川をたのしく：川を活用した自然体験交流  
春の野草を：春の野草を楽しもう 木と遊ぼう：森林を活用した環境学習 ビオトープ：ビオトープ作り

※会費 正会員：5,000円(ただし特別会員は1,000円) 賛助会員：5,000円

5 特別会員とは、社会に出る前の大学生や専門学校生と、同一世帯で2人め以降の正会員で、総会での議決権など、通常の正会員と同じ権利を有します。

※目的積立：将来の大規模な森の学舎修繕に備えた積立をおこないます。現在、雨漏りがあるためシートで応急処置をしていますが、修繕費が認められる助成金にて雨漏り修繕をしたいと考えています。その時に、目的積立を取り崩して自己資金部分に充当させます。

10

## 2017年度事業別活動計画書

科目	四季をまるごと体験ecoスクール	川をたのしく親しもう	木と遊ぼう！木に学ぼう！	春の野草を楽しもう	竹林の整備(妖精の森)	森の学舎整備	ビオトープ	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益										
1. 受取会費										
正会員受取会費	--	--	--	--	--	--	--	--	87,000	87,000
賛助会員受取会費	--	--	--	--	--	--	--	--	10,000	10,000
2. 受取寄付金										0
受取寄付金	--	--	--	--	--	--	--	--	137,000	137,000
ボランティア受入評価益										0
3. 受取助成金等										0
受取助成金	532,000	122,000	100,000	81,000	0	0	247,517	1,082,517	--	1,082,517
4. 事業収益										0
自主事業収益	125,000	21,600	18,000	18,000	0	0	0	182,600	3,800	186,400
5. その他収益										0
雑収入	--	--	--	--	--	--	--	--	4,400	4,400
経常収益計	657,000	143,600	118,000	99,000	0	0	247,517	1,265,117	242,200	1,507,317
II 経常費用										
(1)人件費										
賃金	144,000	32,000	29,000	27,000	0	0	0	232,000	0	232,000
ボランティア評価費用										
人件費計	144,000	32,000	29,000	27,000	0	0	0	232,000	0	232,000
(2)その他経費										
修繕費	--	--	--	--	--	--	--	--	47,000	47,000
諸謝金	73,000	0	0	10,000	--	--	22,000	105,000	0	105,000
印刷製本費	68,000	13,100	13,100	13,100	0	0	0	107,300	0	107,300
旅費交通費	159,050	45,750	26,250	21,400	0	0	60,000	312,450	7,000	319,450
通信運搬費	2,580	660	1,320	660	0	0	0	5,220	40,000	45,220
消耗品費	178,370	49,630	46,530	24,980	15,000	15,000	165,517	495,027	15,000	510,027
諸会費	--	--	--	--	--	--	--	--	3,000	3,000
会議費	--	--	--	--	--	--	--	--	3,000	3,000
研修費	--	--	--	--	--	--	--	--	5,000	5,000
損害保険料	32,000	2,460	1,800	1,860	0	0	0	38,120	0	38,120
租税公課	--	--	--	--	--	--	--	0	1,000	1,000
施設管理費	--	--	--	--	--	--	--	--	170,000	170,000
雑費	--	--	--	--	--	--	--	0	0	0
減価償却費	--	--	--	--	--	--	--	--	78,206	78,206
その他経費計	513,000	111,600	89,000	72,000	15,000	15,000	247,517	1,063,117	369,206	1,432,323
経常費用計	657,000	143,600	118,000	99,000	15,000	15,000	247,517	1,295,117	369,206	1,664,323
当期経常増減額	0	0	0	0	△15,000	△15,000	0	△30,000	△127,006	△157,006

※ボランティア受入評価益とボランティア評価費用については、活動計画書には反映させていません。

※20名以上の参加者がないとボランティア保険の対象とならないため、「ecoスクール・川をたのしく・春の野草・木と遊ぼう」以外の活動への参加での事故やケガについては自己責任でお願いします。(ご自身の加入している損害保険での対応をお願いします)

15

### 議案Ⅲ. 役員改選(案)

役職	氏名	就任期間	報酬について
理事長	横山 謙一	2017年4月1日～2019年3月31日	報酬無
副理事長	鶴戸 隆司		
理事	井澤 光一		
	工藤 恵理香 横山 純子		
監事	黒木 伸光		

《資料1》会員一覧

(敬称は略します)

横山 純子	熊本県	徳田 純一	延岡市
横山 謙一(特別)	熊本県	井澤 光一	延岡市
山内 清和	都農町	鶴戸 隆司	都城市
田中 公宜	延岡市	黒木 伸光	日向市
猪崎 悦子	宮崎市	落合 慶太	宮崎市
丸野 由美子	延岡市	黒木 美江	日向市
吉田 美和子	宮崎市	石田 加奈子	門川町
工藤 恵理香	日向市	海老原 久美子	西都市
満留 紀子	西都市	飯干 ひとみ	門川町
日高 睦雄(賛助)	門川町	落合紀子(特別)	宮崎市
藤川 勝(賛助)	延岡市		

(特別) : 特別会員 (賛助) : 賛助会員

5 《資料2》機具一覧

2017年3月31日現在

機具	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等
雑草用ドリル	マキタ D2011	6,060	1	6,060	2005/02/10	
刈払機	マキタ MEM262	34,944	1	34,944	2005/06/09	日本財団
刈払機	マキタ MEM262L	35,404	1	35,404	2005/06/09	日本財団
エンジン・チェーンソー	マキタ ME333	32,695	1	32,695	2005/06/18	日本財団
チップ・シュレッダー	新ダ イワ GSE50-W	253,050	1	253,050	2005/07/16	日本財団
エンジン・チェーンソー	マキタ ME333	32,440	1	32,440	2005/11/15	赤い羽根
雑草用ドリル	マキタ D2011	14,200	2	28,400	2005/11/15	赤い羽根
雑草用ドリル	マキタ D2011	15,000	1	15,000	2006/02/23	赤い羽根
発電機	新ダ イワ G2400-B	60,409	1	60,409	2005/07/25	赤い羽根
インパクトセットと本体のみ	マキタ TP130D×2	83,953	1	83,953	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
刈払機	マキタ MEM264W	31,800	1	31,800	2007/09/16	まちづくりプレイヤー支援
エンジン・チェーンソー	新ダ イワ E1039S-40C	70,000	1	70,000	2007/10/10	H19年度森林づくり活動
スライド丸ノコ	マキタ LSO611	63,000	1	63,000	2008/07/25	ふるさと愛の基金
ラミネーター	日本GBC GLM210	10,950	1	10,950	2008/07/25	ふるさと愛の基金
刈払機	マキタ MEM264L	31,800	1	31,800	2008/08/15	H20年度森林づくり活動
エンジン・チェーンソー	スチール MS-200	68,600	1	68,600	2009/07/30	H21年度森林づくり活動
テーブルソー	E-Vale ETS-10KN	17,500	1	17,500	2009/09/20	H21年度森林づくり活動
グラインダー	日立	7,777	1	7,777	2009/10/03	H21年度まちづくりプレイヤー支援
A3ラミネーター	オム電気 LAM-902M	5,477	1	5,477	2009/10/29	H21年度森林づくり活動
		-5,477	-1	5,477		破損のため2016年度廃棄
刃物グラインダー		13,152	1	13,152	2010/07/10	H22年度森林づくり活動
チップ・シュレッダー	大橋GS121GB	1,330,350	1	1,330,350	2010/10/30	H22年度緑の募金
エアコンプレッサ	CP-100	11,575	1	11,575	2010/11/05	H22年度緑の募金
		-11,575	1	-11,575		※故障の為H23年度廃棄
耕うん機	ホンダ ビアンタ	102,600	1	102,600	2011/06/03	H23年度セブソールポン
エアコンプレッサ	PUMA SR102	17,799	1	17,799	2011/11/12	
炭窯	テサ製作所T105型	399,000	1	399,000	2012/05/02	H23年度緑の募金
薪割機	ナカミLS-4油圧式	32,400	1	32,400	2012/07/14	H24年度緑の募金
卓上シーラー	FR-400A	3,980	1	3,980	2012/08/28	H24年度緑の募金
ホームベーカー		4,978	1	4,978	2013/05/24	
充電式レスプロソー	マキタJR141充電器ハ	38,784	1	38,784	2013/07/04	H25年度森林づくり活動
充電式レスプロソー	マキタJR141本体のみ	23,409	1	23,409	2013/07/04	H25年度森林づくり活動
マキタリチウムイオンバッテリー・パック	マキタJR141用	11,200	1	11,200	2013/10/07	H25年度森林づくり活動
掃除機		15,199	1	15,199	2015/01/05	
ホットプレート		3,000	1	3,000	2015/04/28	
IHヒーター		4,082	1	4,082	2015/05/09	

## 《資料3》備品一覧

2017年3月31日現在

備品	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等
ヘルメット	五心産業 GS-33	1,605	10	16,050	2005/05/31	日本財団
電工ドラム	畑屋製作所E-30C	4,723	1	4,723	2005/07/25	赤い羽根
刈払作業用すねあて		1,980	2	3,960	2005/06/09	
防じんメガネ	No1400	1,974	3	5,922	2005/06/09	
飯盒		997	8	7,976	2006/07/22	ホランティイ基金
ターフテント		9,978	1	9,978	2006/07/23	ホランティイ基金
ターフテント		6,990	1	6,990	2006/08/02	ホランティイ基金
トイレ用テント		4,179	1	4,179	2006/11/29	H18年度森林づくり活動
カタログスタンド	(チラシ広報用)	1,090	1	1,090	2006/11/29	H18年度森林づくり活動
砥石と砥石台		2,054	1	2,054	2007/03/04	H18年度森林づくり活動
クーラーボックス		3,477	1	3,477	2007/07/26	H19年度森林づくり活動
飯盒		997	2	1,994	2007/07/26	労金NPO助成
道具倉庫		9,750	1	9,750	2007/08/12	H19年度森林づくり活動
脚絆		1,012	20	20,240	2007/08/14	H19年度森林づくり活動
虫除けカバー		700	20	14,000	2007/08/14	H19年度森林づくり活動
携帯砥石		900	10	9,000	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
充電器セット	充電電池4本含	3,978	1	3,978	2007/08/18	H19年度森林づくり活動
フェンソーアタッチメント用レール	手作りのため材料費	3,392	1	3,392	2007/09/02	H19年度森林づくり活動
焼印電気こて	(子どもの森)	8,080	1	8,080	2007/11/05	九州ろうきんNPO助成
双眼鏡	ニコン	6,500	1	6,500	2007/12/05	九州ろうきんNPO助成
双眼鏡	ハンディM10×21	3,150	14	44,100	2007/12/13	九州ろうきんNPO助成
一輪車		5,880	1	5,880	2008/01/27	H19年度森林づくり活動
防じんメガネ	No1400	1,974	5	9,870	2008/08/15	H20年度森林づくり活動
セーフティヘルメット	子供用	3,438	12	41,256	2008/09/09	H20年度森林づくり活動
		3,438	-2	-6,876		破損のためH24年廃棄
		3,438	-8	-27,504		破損のため2017年廃棄
本ボックス		2,500	10	25,000	2008/10/11	H20年度連合愛のキャンパ
座椅子		3,800	10	38,000	2008/10/11	H20年度連合愛のキャンパ
水タンク	100L	10,868	1	10,868	2008/10/25	H20年度連合愛のキャンパ
防水補助コード		1,480	1	1,480	2008/10/31	H20年度連合愛のキャンパ
ストーブ	トヨミツ	16,640	1	16,640	2009/02/09	H20年度県NPO協働事業
ヘルメット		2,350	15	35,250	2009/02/18	H20年度県NPO協働事業
箱メガネ		1,890	2	3,780	2009/07/10	H21年度セブンスイルブ
箱メガネ		1,700	4	6,800	2009/07/18	H21年度セブンスイルブ
飼育ケース		149	12	1,788	2009/07/25	H21年度セブンスイルブ
子供用ライフジャケット		2,153	12	25,830	2009/08/31	H21年度黄色いレシート
デブス調整器		3,410	1	3,410	2009/09/20	H21年度森林づくり活動
ホース	30m	4,977	1	4,977	2009/10/12	H21年度まちづくりプレイヤー支援
巻尺	10m	280	10	2,800	2009/11/13	H21年度まちづくりプレイヤー支援
タンジエントライトゲージ		3,476	10	34,755	2009/11/16	H21年度森林づくり活動
消火器		3,980	1	3,980	2009/12/16	H21年度連合愛のキャンパ
ヘルメット		2,400	10	24,000	2009/12/17	H21年度県NPO協働事業
羽釜、鍋、釜蓋		21,160	1	21,160	2009/12/23	H21年度セブンスイルブ
メガホン	壁掛け器具付き	12,500	1	12,500	2010/01/04	H21年度県NPO協働事業
温度計	非接触型	10,290	1	10,290	2010/01/06	H21年度連合愛のキャンパ
薪ストーブ・煙突	設置一式	131,215	1	131,215	2010/02/03	H21年度連合愛のキャンパ
ヘルメット		2,400	5	12,000	2010/06/15	H22年度森林づくり活動
ライフジャケット	幼児用	1,990	3	5,970	2010/07/10	H22年度まちづくりプレイヤー支援
ライフジャケット	フリーサイズ	2,380	10	23,800	2010/07/23	H22年度まちづくりプレイヤー支援
ライフジャケット	フリーサイズ	2,380	20	47,600	2010/07/23	H22年度協働モデル事業
箱メガネ		1,700	10	17,000	2010/07/23	H22年度まちづくりプレイヤー支援
コンテナカー		7,700	1	7,700	2010/08/14	H22年度森林づくり活動
50ガソリン缶		3,380	1	3,380	2010/09/13	H22年度森林づくり活動
ハロゲンランプ		4,980	1	4,980	2010/12/05	H22年度協働モデル事業
ゴムボート	アキレスEC4-642	43,214	1	43,214	2011/06/18	H23年度セブンスイルブ
箱メガネ		1,700	6	10,200	2011/06/18	H23年度セブンスイルブ
ゴムボート	アキレスEC4-642	35,430	1	35,430	2011/07/20	
ライフジャケット	子供用	1,113	6	6,678	2011/07/29	
簡易型木酢液採集装置	テック製作所	23,100	1	23,100	2012/05/02	H23年度緑の募金
2点式デジタル温度計	テック製作所	11,130	1	11,130	2012/05/02	H23年度緑の募金
ライフジャケット	子供用	2,580	7	18,060	2012/06/25	H24年子どもゆめ基金
箱メガネ		1,580	10	15,800	2012/07/06	H24年子どもゆめ基金
水用ヘルメット	子供用(S)	5,600	8	44,800	2012/08/09	H24年子どもゆめ基金
水用ヘルメット	子供用(M)	5,600	5	28,000	2012/08/09	H24年子どもゆめ基金
鍋		8,554	1	8,554	2012/08/15	H24年子どもゆめ基金
簡易羽釜		4,774	2	9,548	2012/08/15	H24年子どもゆめ基金
巻尺	30m	3,507	10	35,070	2012/11/20	H24年子どもゆめ基金
チャップス	MT565	12,300	2	24,600	2013/05/17	H24年度緑の募金
ホームベーカー		4,978	1	4,978	2013/05/24	
からからつみき		6,800	2	13,600	2013/06/26	H25門川町まちづくりプレイヤー
水用ヘルメット	子供用	5,600	7	39,200	2013/07/17	H25年子どもゆめ基金
ライフジャケット	フリーサイズ	2,940	3	8,820	2013/07/17	H25年子どもゆめ基金
寸胴鍋		6,977	1	6,977	2013/08/19	H25年子どもゆめ基金
森のこっば(積木)		17,640	1	17,640	2013/09/03	H25門川町まちづくりプレイヤー
ライフジャケット	子供用	2,980	2	5,960	2013/07/17	H25年子どもゆめ基金
ライフジャケット	子供用	2,157.5	2	4,315	2014/07/20	H26年子どもゆめ基金
クーラーボックス		2,052	2	4,104	2016/07/20	
ランタン		1,420	1	1,420	2016/07/20	
子ども用フローティングベスト		5,378	2	10,756	2016/07/21	2016年度子どもゆめ基金
キーパー		4,642	2	9,284	2016/11/22	2016年度門川町がらばる地域応援事業補助金
タンジエントライトゲージ		4,795	2	9,590	2016/11/22	2016年度門川町がらばる地域応援事業補助金

## 《資料4》道具一覧

2017年3月31日現在

道具	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等
枝打ち梯子	ヒカ SWE302 (3m)	17,745	1	17,745	2005/06/29	日本財団
造林鎌 (100センチ)		4,800	3	14,400	2005/06/18	日本財団
造林鎌 (70センチ)		2,900	4	11,600	2005/06/18	日本財団
中厚鎌 (195)		1,253	1	1,253	2005/06/18	日本財団
中厚鎌 (165)		1,449	2	2,898	2005/06/18	日本財団
腰鉈 (6寸)		4,505	1	4,505	2005/06/18	日本財団
腰鉈 (5寸)		4,106	1	4,106	2005/06/18	日本財団
鋸		2,762	2	5,524	2005/06/18	日本財団
畑鎌		3,413	1	3,413	2005/06/18	日本財団
十字鎌		3,990	1	3,990	2005/06/18	日本財団
高枝はさみ		6,500	1	6,500	2005/06/18	日本財団
剪定はさみ		2,580	1	2,580	2005/06/18	日本財団
刈込はさみ		2,142	1	2,142	2005/06/18	日本財団
手鎌		924	3	2,772	2006/03/19	
ハンマー大		3,020	1	3,020	2006/01/21	
ハンマー		924	1	924	2005/12/07	
竹挽き鋸		2,079	2	4,158	2006/07/22	ホランティフ基金
折込鋸		1,029	3	3,087	2006/07/22	ホランティフ基金
高枝はさみ		1,956	3	5,868	2006/11/28	ホランティフ基金
剪定はさみ		387	10	3,870	2006/11/28	ホランティフ基金
造林鎌 (70センチ)		2,982	13	38,766	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
腰鉈 (6寸)		4,505	1	4,505	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
鉈 (35号)		3,759	1	3,759	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
鉈 (40号)		3,822	1	3,822	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
鋸		2,762	2	5,524	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
十字鎌		3,812	4	15,248	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
スコップ		1,554	2	3,108	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
		1,554	-1	-1,554		破損のためH27年廃棄
鉈 (30号)		3,665	2	7,330	2006/12/24	H18年度森林づくり活動
熊手		2,037	3	6,111	2007/03/04	H18年度森林づくり活動
スコップ		1,750	2	3,500	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
スモールログミル	ケランパーク製ソーミルG777	23,760	1	23,760	2007/08/24	H19年度森林づくり活動
チェーンソー		7,900	1	7,900	2007/08/24	H19年度森林づくり活動
バール	120cm	2,350	1	2,350	2008/03/29	H19年度森林づくり活動
バール	120cm	2,350	1	2,350	2008/12/14	H20年度森林づくり活動
片手ケヤカ		1,418	4	5,672	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
2丁差鉈 (7寸)・鋸		11,477	4	45,908	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
片手鎌	185mm	1,344	4	5,376	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
竹割鉈	180mm	3,032	4	12,128	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
竹挽鋸	IB-27	2,293	2	4,586	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
竹割器	大8割	5,229	1	5,229	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
充電式チェーン鋸		10,000	1	10,000	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
バール	150cm	3,980	1	3,980	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
竹割器	大6割	5,480	1	5,480	2009/10/05	H21年度森林づくり活動
竹割器	中3割	2,180	1	2,180	2009/10/05	H21年度森林づくり活動
竹割器	小3割	1,750	1	1,750	2009/10/05	H21年度森林づくり活動
竹割器	大4割	4,480	2	8,960	2009/11/11	H21年度森林づくり活動
溝カンナ		2,475	1	2,475	2010/11/21	H21年度セッティング
穴掘り器		3,980	1	3,980	2010/03/31	
造林鎌 (70センチ)		3,278	5	16,390	2010/08/21	H22年度森林づくり活動
斧 (1.5k)		6,983	1	6,983	2010/08/21	H22年度森林づくり活動
竹割器	大6割	5,477	1	5,477	2010/09/29	H22年度森林づくり活動
鎌		1,577	4	6,308	2011/10/10	H23年度セッティング
すき鎌		800	3	2,400	2011/10/10	H23年度セッティング
		800	2	1,600	2011/10/10	H23年度セッティング
		800	-1	-800		破損のためH23年廃棄
鎌		1,577	2	3,154	2011/10/11	H23年度緑の募金
鎌		1,000	1	1,000	2011/10/11	H23年度緑の募金
2丁差鉈 (7寸)・鋸		2,295	1	2,295	2011/10/11	H23年度緑の募金
造林鎌 (90センチ)		2,977	5	14,885	2012/01/14	H23年度緑の募金
腰鉈・鋸		2,295	5	11,475	2012/01/14	H23年度緑の募金
鋸	竹用	2,762	5	13,810	2012/01/14	H23年度緑の募金
山鎌 (小)	日の丸	3,581	3	10,743	2012/03/11	H23年度森林づくり活動
山鎌 (中)	日の丸	3,633	2	7,266	2012/03/11	H23年度森林づくり活動
造林鎌 (70センチ)		3,287	1	3,287	2012/03/11	H23年度森林づくり活動
唐鎌 (小)	日の丸	3,581	2	7,162	2012/03/11	H23年度緑の募金
唐鎌 (中)	日の丸	3,633	2	7,266	2012/03/11	H23年度緑の募金
バチ鎌		1,980	3	5,940	2012/03/11	H23年度緑の募金
唐鎌	金像印	1,580	1	1,580	2012/03/11	H23年度緑の募金
のこぎり		3,177	2	6,354	2012/03/18	H23年度森林づくり活動
稲刈鎌		420	4	1,680	2012/05/06	H24年度子どもゆめ基金
稲刈鎌		480	7	3,360	2012/05/06	H24年度子どもゆめ基金
稲刈鎌		618	7	4,326	2012/05/06	H24年度子どもゆめ基金
稲刈鎌		980	6	5,880	2012/05/06	H24年度子どもゆめ基金
千歯	骨董	3,000	1	3,000	2012/05/23	H24年度子どもゆめ基金
山鎌 (小)	日の丸	4,180	5	20,900	2013/03/20	H24年度森林づくり活動
稲刈鎌		175	1	175	2013/05/11	H25年度子どもゆめ基金
担鎌		2,380	10	23,800	2013/05/13	H24年度緑の募金
二丁差 (鉈、鎌)	藤原産業	9,282	5	46,410	2013/05/15	H24年度緑の募金
丸パス		1,180	1	1,180	2013/05/24	H24年度緑の募金
丸パス		695	1	695	2013/05/24	H24年度緑の募金
折尺		250	2	500	2013/05/24	H24年度緑の募金
両刃叩き		10,440	1	10,440	2013/10/31	
稲刈鎌		257	10	2,570	2015/05/09	H27年度子どもゆめ基金
ホーク		5,054	1	5,054	2015/09/23	H27年度子どもゆめ基金
すき鎌 (3本)	金像印	2,052	2	4,104	2016/11/19	2016年度門川町がんばる地域応援事業補助金
くまで		1,058	3	3,174	2016/11/19	2016年度門川町がんばる地域応援事業補助金
ビシヤン		17,064	1	17,064	2017/02/23	2016年度門川町がんばる地域応援事業補助金



事務局/森の学舎：宮崎県東臼杵郡門川町大字川内字イカダ場 3412 番地 1

TEL 0982-95-7800 携帯：080-2696-5180

FAX 0982-63-0009

<http://www.kodomonori.info>

[office09@kodomonori.info](mailto:office09@kodomonori.info)

facebook <https://www.facebook.com/npo.kodomonori>

協働創出市サイト <http://kyoudou.info>